



沢地小だより

第1号 令和4年4月7日



～ 令和4年度 沢地小学校が新たにスタートしました ～

令和4年度が始まりました。新1年生41名を迎え、全校271名、各学年2学級、全12学級で、新たな1年がスタートしました。新年度を迎える子供たちの瞳は、入学や進級の喜びと意欲に満ちあふれ、輝いています。

現在の社会は、先を見通すことが困難で、著しく変化する社会です。これからの社会を生き抜き、未来を創る子供たちには、変化に柔軟に対応できる、「やわらかさ」と「強さ」が必要です。そして、困難な問題やストレスに直面しても、立ち直ることが出来る力「レジリエンス」が必要だと考えます。

やわらかさと強さを兼ね備えた子供に育てて欲しいという願いを「しなやかさ」という言葉に込めて、以下のように今年度の学校教育目標を掲げました。

また、271名全員に「あたたかな居場所がある」と思えるような、「信頼される学校」を目指し、学校を運営します。

《令和4年度》

【学校教育目標】 しなやかに生きる やさしい子

<重点目標> 「徳」互いに認め合い 支え合う子
「知」自分の考えをもち 学び合う子
「体」心と体を 鍛え合う子



<学校経営目標> 「あたたかな居場所がある 信頼される学校」

学校経営の重点

☆達成目標：年度末学校評価児童アンケート

☆子供が安全に、安心して学べる学校づくり

☆学校が楽しい 95%

互いの違いを認め、支え合う心の教育の推進 あいさつ・優しい言葉の励行
個を大切にしたい、きめ細やかで、温もりのある教育の実現
心のユニバーサルデザインの視点を大切にしたい特別支援教育の推進
主体的、自治的能力の育成を目指した特別活動の充実

☆「協働的な学び」と「個別最適な学び」を効果的に往還する授業の実践

☆学ぶことが楽しい 90%

「協働的な学び」「人との関わり」を基盤とするリアルな体験を通じた学びの充実
個に応じた学習活動を支援・提供する「学習の個性化」の推進
ICTの効果的活用、指導方法・教材等の柔軟な提供による「指導の個別化」の体制整備

☆心身ともに健康で、たくましい子の育成

☆元気いっぱい 85%

子供が主体的に運動に取り組む環境の設定・提供
主体的に健康に関心を持ち、事故や病気の予防を意識・行動できる子供の育成
子供のよりよい生活習慣の定着を目指し、有効な情報発信と地域・保護者との連携を推進

☆家庭・地域と共にある学校の実現

- チーム沢地 - ☆みんなで学校を創る 90%

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を軸とする「開かれた学校」「開かれた教育課程」の推進
地域学校協働本部・PTAとの連携・協働 SGによる見守りとボイスシャワー
学校評価によるPDCAサイクル 絆なおやじの会による環境整備・体験活動の充実
情報発信・共有の充実

学校における働き方改革の推進：教員が子供とふれ合う時間の確保、勤務環境の改善・充実